



子ども目線会議

みらい☆キャンパス 結果報告書 【R6.6～9月分】

もくじ

1	結果概要	2
	結果概要	2
	UU数・PV数の推移	3
2	意見とフィードバック	4
	掲示板01 Q1	4
	掲示板01 Q2	6
	掲示板02 Q1	8
	掲示板02 Q2	11
	掲示板03 Q1	13
3	イベント開催結果	15
	イベント開催結果	15
	アンケート結果	17

1 結果概要

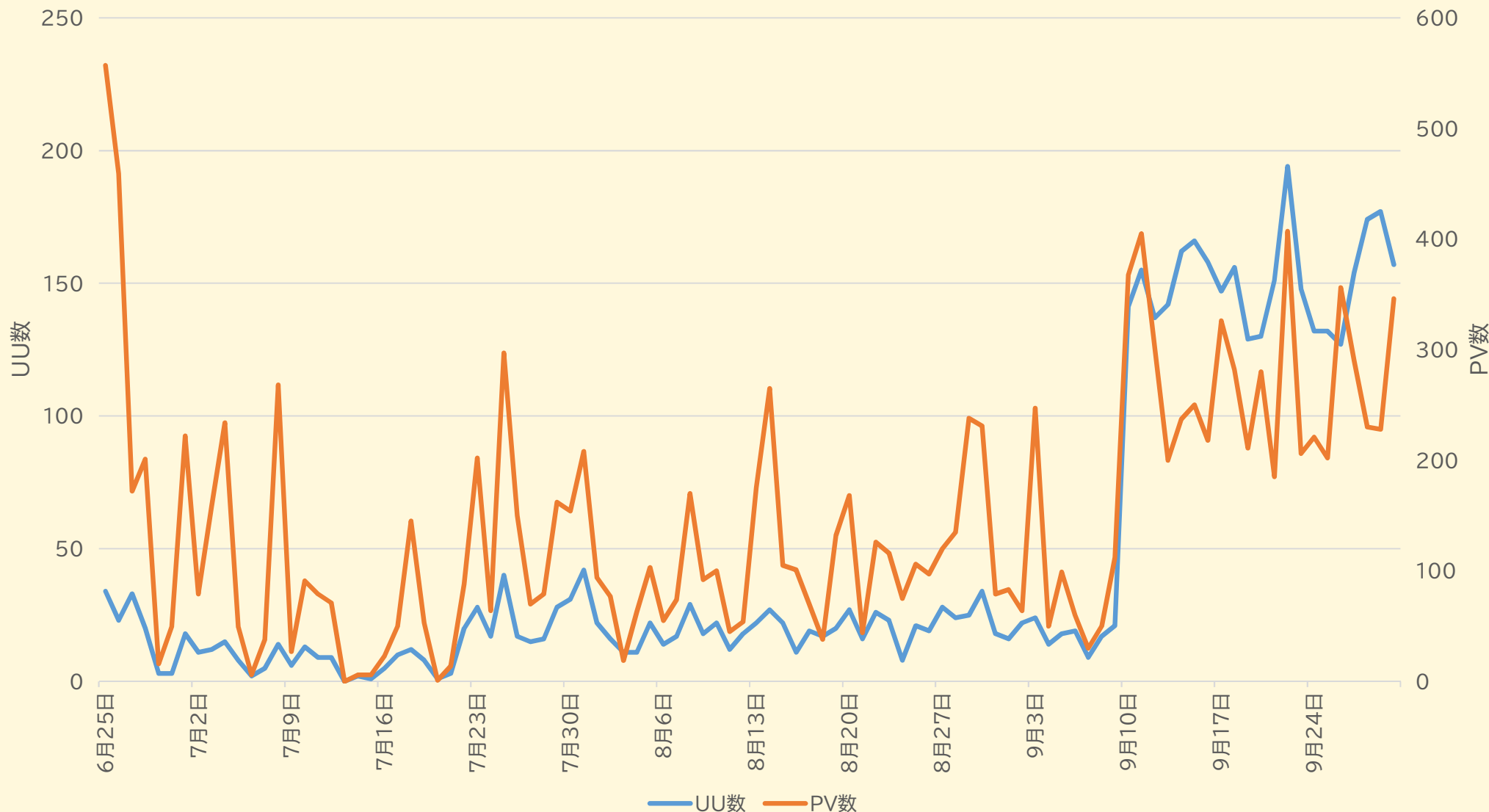
集計期間： 令和6年6月25日～9月30日
登録者数： 63人 投稿件数： 51件

テーマ	開設期間	投稿件数
掲示板01 みなさんから見た「子ども目線」とは		
Q1 これまでに、意見が言えなかった経験、または言ったけど反映されなかった経験を教えてください。	6/25～9/30	5
Q2 どんな状況だったら、またはどんな環境があれば、みなさんの気持ちや考えを自由に表現しやすくなると思いますか？	6/25～9/30	6
掲示板02 「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」とは		
Q1 今の社会は、「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」になっていると思いますか？	6/25～9/30	18
Q2 「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」になるために、学校・地域・家庭がどのように変わっていくといいと思いますか？	6/25～9/30	5
掲示板03 新しいルールについて意見をください		
Q1 条例の案には、これから力を入れて行っていくテーマを書きました。みなさんが生活していく上で、テーマとして足りていないものがあれば、教えてください。	9/3～9/30	4
Q2 行っていくテーマに対して、具体的にこういうものがあったら良いな、というアイデアを教えてください。また、その理由も教えてください。何個でも書いてください。	9/3～9/30	0
意見箱 みなさんが日頃思うことや聞いてみたいことなど自由に意見を投稿しよう！	6/25～9/30	13
		51

1 結果概要(UU数・PV数の推移)

合計UU数: 3,714
合計PV数: 14,000

UU数(ユニークユーザー数) … 未来☆キャンバスを閲覧したユーザー数
PV数(ページビュー数) … ユーザーが未来☆キャンバスを表示した回数

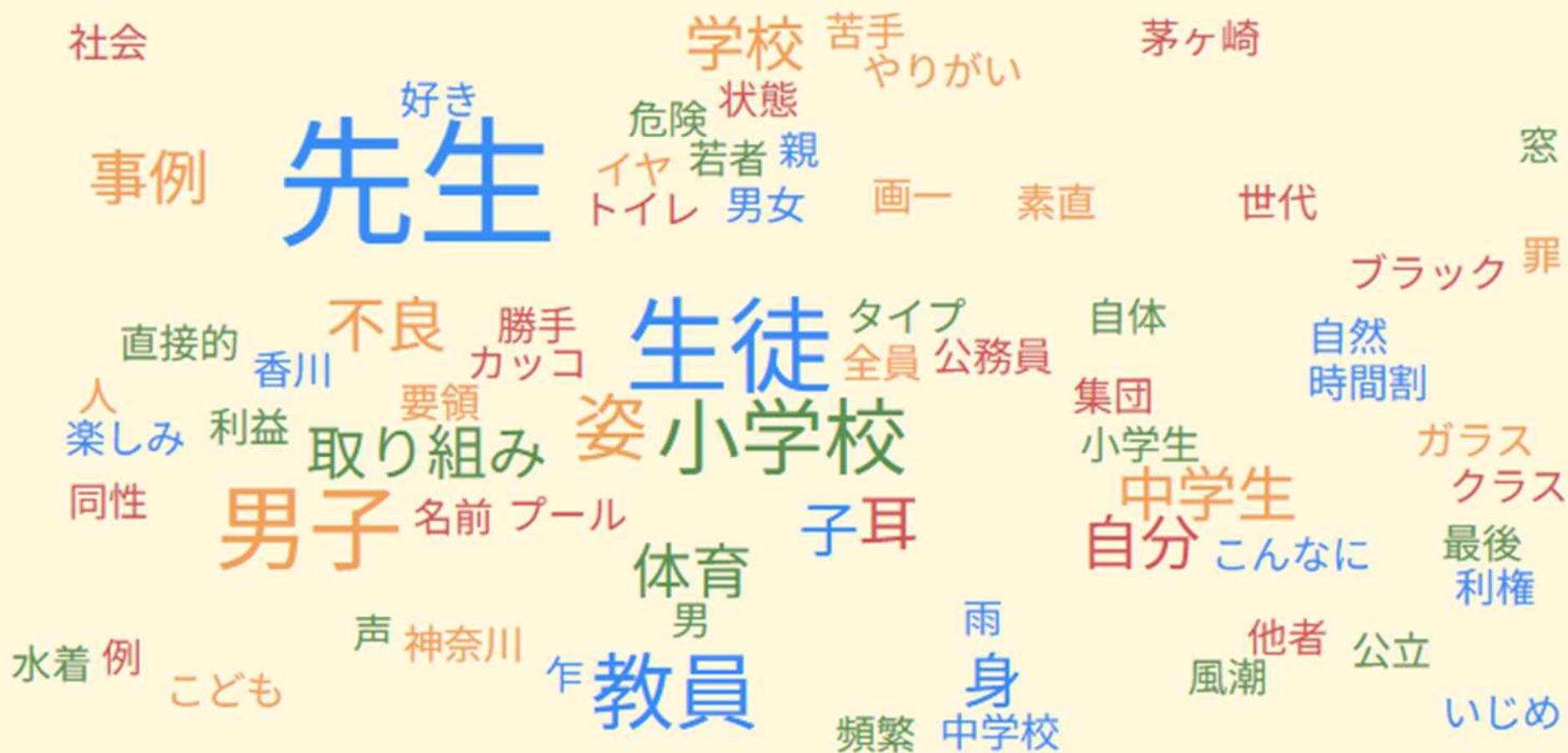


2 意見とフィードバック(掲示板01 Q1)

掲示板01 みなさんから見た「子ども目線」とは

Q1 これまでに、意見が言えなかった経験、または言ったけど反映されなかった経験を教えてください。

ワードクラウド … アイデアの単語の出現頻度を文字サイズの大小で表現したチャートです。その出現頻度に応じた大きさと色で単語を表示することで、全体的なテーマや内容を視覚的に捉えることができます。



いただいたご意見について

みらい☆キャンパスにご意見を投稿いただきありがとうございます。皆さんのご意見に返信します。

既存の教育であると小学校入学と同時に協調性や集団の中で生きることを強いられてきて、いざ社会に参加しても組織や利権の中で意見を言うこと自体が面倒くさい、カッコ悪い、言わないほうがいいという風潮、意識を持つのが当然であると思う。

神奈川県茅ヶ崎市香川小学校では通知表による画一的な評価を廃止し、時間割をこどもと一緒に決める取り組みを公立小学校で学習指導要領に基づきながら実施している。このような取り組みの中では、意見を言えない、反映されないという経験はなくなり意見の異なる他者と落としどころをみつけるすが自然と身につくと考える。成功事例やいま取り組んでいる事例を添えて投稿します。

集団生活の中で協調性が重視され、意見はあっても言いづらい、言わない方がいいかなと思う機会がありますよね。ご紹介いただいた香川小学校の例のように、どうあるべきかを話し合い、話し合いの結果を反映して新たな試みを進めるということは非常に重要なことかと思えます。意見を言える、反映できる環境が特別にならないよう、意見を言える、そして反映される場を確保するため、県では子ども・若者の意見を反映する取組を進めています。また、意見をしてみようかな、自分が言ったことが県を動かしたそう思っただけよう本取組を推進していきます。

テーマ 01

みなさんから見た「子ども目線とは？」

Q1

これまでに、意見が言えなかった経験、または 言ったけど反映されなかった経験を教えてください。

中学生のとき、学校に不良が多く荒れていて窓ガラスやトイレなどの設備が頻繁に破壊される状態で、身の危険を感じながら通っていた。親や先生へ怖いと言ったけれど、不良は好き勝手していて何も変わらず、結局自分もいじめにあい、学校に行けなくなった。

学校の備品が破壊されるような状況ではいつ自分に危害が及ぶかわからず怖いですね。「神奈川県児童・生徒の問題行動・不登校等調査」の結果によると公立中学校の暴力行為の発生件数は2013年度では4,423件ありましたが、2023年度には2,800件となっています。10年間で暴力行為の発生件数は減ってはいますが、それでも怖い思いをされている方はいるかもしれません。また、公立中学校でのいじめの認知件数は2023年度で7,058件あります。県では皆さんが安心して学習その他の活動に取り組むことができるよう、この度、新たに制定した神奈川県子ども目線の施策推進条例において、いじめが行われなくなるよう必要な措置を講じるものとなりました。本条例に基づき引き続きいじめ対策を推進してまいります。

小学生のとき、雨が降っているのにプールの授業をするのがイヤだったが、言えなかった。男の先生に水着姿を見られるのも苦手だった。水泳は男女に分けて同性の先生に指導してほしかった。

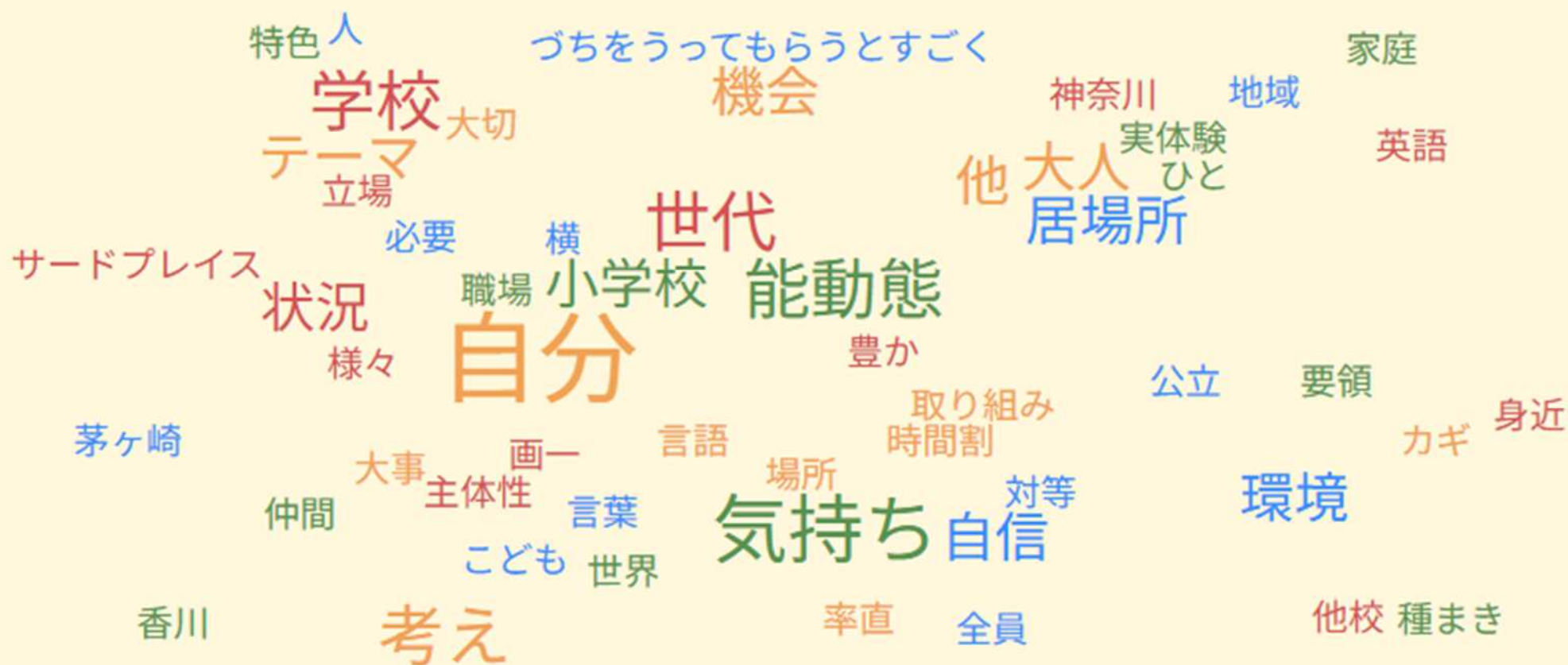
集団行動を求められる状況では思っただけでも言えないことはありますよね。SNSなどを通じて賛否の声が上がってニュース等でも取り上げられたようです。難しい問題ではありますが、皆さんが声を上げることで議論が起こることは非常に意義のあることだと思います。是非とも引き続き皆さんの声を聴かせてください。

2 意見とフィードバック(掲示板01 Q2)

掲示板01 みなさんから見た「子ども目線」とは

Q2 どんな状況だったら、またはどんな環境があれば、みなさんの気持ちや考えを自由に表現しやすくなると思いますか？

ワードクラウド … アイデアの単語の出現頻度を文字サイズの大小で表現したチャートです。その出現頻度に応じた大きさで単語を表示することで、全体的なテーマや内容を視覚的に捉えることができます。





いけん

いただいたご意見について

mirai☆キャンパスにご意見を投稿いただきありがとうございます。皆さんのご意見に返信します。

聞いているひとにあいづちをうってもらってとすごく話しやすい。制限が全くないとなにを話してよいか分からなくなるので、話し合いのテーマがあった方が話しやすい。

聴き方によって、話しやすさは全く違いますよね。一方で、掲示板などあいづちを打てない取組では、皆さんが話しやすいようなテーマ設定やあいづちに代わる何らかのリアクションを示せるよう工夫したいと思います。県で皆様から意見を伺う際にも十分に注意してお話をさせていただきたいと思います。

自分の気持ちや考えを率直に伝えても受け止めてくれ、時には対等な立場で議論してくれる状況。

話し合いの場では、立場や年齢、話し方など内容ではない要因で、せっかくのコミュニケーションがうまくいかないことがありますよね。意見反映の取組を今後推進していくにあたり、対等な立場として議論することは、忘れてはならない視点であると思います。ご指摘のとおり十分留意して取り組みたいと思います。

自分の気持ちを言っていないなんて思ったことがなかった。大人が「生きていていいんだよ」と教えてくれて初めて自分は気持ちをもっていいし、言っていないだと思えた。自分を大切にしてくれる人がいると思えたら、自分の気持ちや考えを表現できると思う。

すべての子ども・若者が自由に自分の気持ちを発信できる場としてmirai☆キャンパスを運営していきたいと思っています。できる限り皆様一人ひとりのご意見ときちんと向き合い、反映できるように努めていきたいと思っていますので、引き続きご利用いただければ幸いです。

相談できる環境が身近にあること。自分の居場所があること。他の地域でもいいし、そうでなくても、同世代の仲間と交流ができる環境があると様々な考えを知る機会ができる。実体験として、他の学校の方と話すそれぞれの学校の特色がわかって楽しい。他校間での交流の場所があると嬉しい！

同世代との交流の機会って身近な相手以外とは作りづらいですよね。同じ学校やコミュニティではない視点をもらえる機会ってとても貴重だと思います。mirai☆キャンパスを地域の普段交流できない同世代同士のコミュニケーションの場として運用できないか検討しております。さらにご助言いただけますと幸いです。

テーマ 01

みなさんから見た「子ども目線とは？」

Q2

どんな状況だったら、またはどんな環境があれば、みなさんの気持ちや考えを自由に表現しやすくなると思いますか？

「失敗してもよい」「どんな意見も全員に受け入れられるわけではないが、共有して種まきすることが大事」という意識が共有された状況。

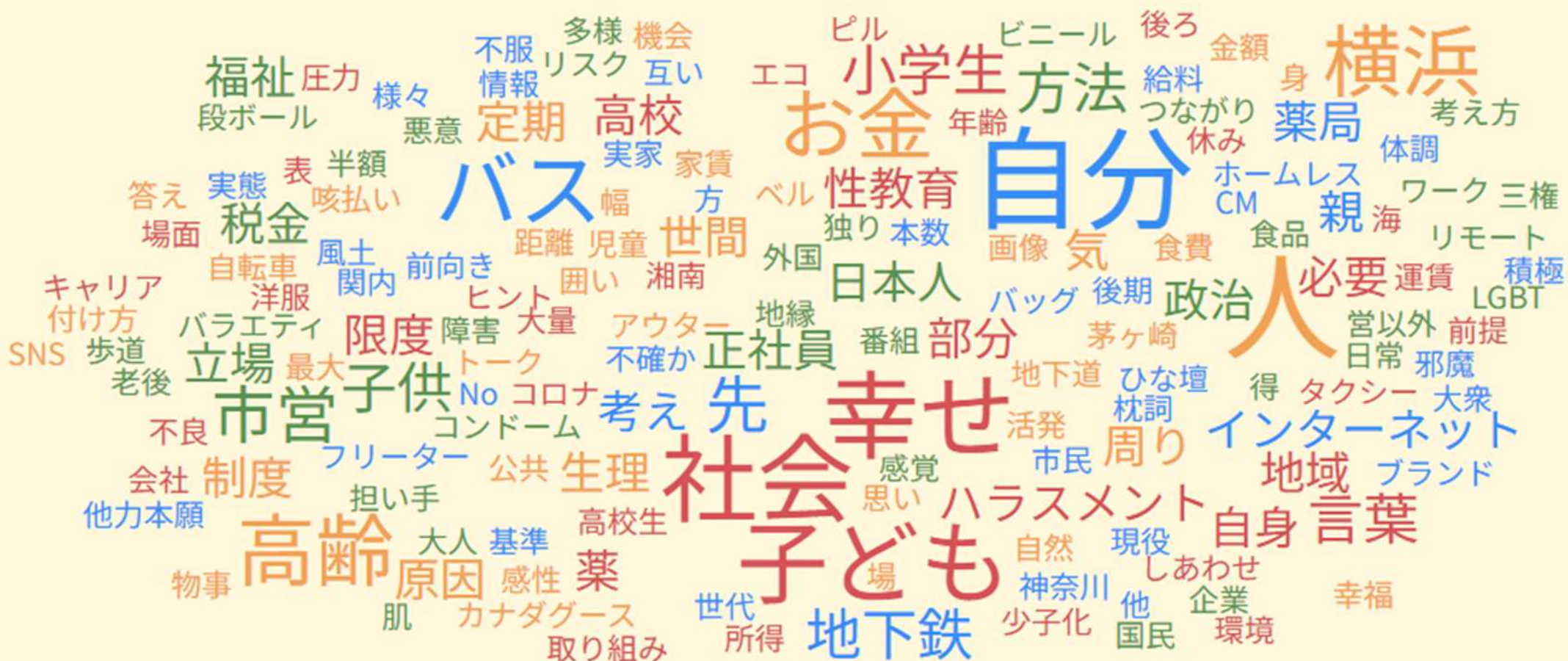
意見を言うとき、皆と異なる考えなので、この意見は受け入れられるかなど不安になることがありますよね。意見反映の取組において、ご指摘のとおり、参加者同士で否定なしというルールで話し合いをしたり、受け答えにおいて否定から入らないよう注意したいと思います。

2 意見とフィードバック(掲示板02 Q1)

掲示板02 「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」とは

Q1 今の社会は、「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」になっていると思いますか？

ワードクラウド … アイデアの単語の出現頻度を文字サイズの大小で表現したチャートです。その出現頻度に応じた大きさに単語を表示することで、全体的なテーマや内容を視覚的に捉えることができます。





いけん

いただいたご意見について

mirai☆キャンパスにご意見を投稿いただきありがとうございます。皆さんのご意見に返信します。

自分らしくを自分で選んでいるようでいて、選択の幅が狭められているような気がする。小学生からの脱毛を勧めるようなCMとか、やめてほしい。バラエティ番組のひな壇トークを見ている、同調圧力で息苦しくなる。

横浜市営地下鉄のバス定期は横浜市営バスしか使えないのに、高齢者の横浜市バス・地下鉄の定期は横浜市営以外のバスも使えるのはおかしいと思う。他のバスも使えるならよりお金を払うべきだと思う。横浜市営バス、地下鉄は高齢者だらけなのに高齢者バスを使っている人ばかりだからいつまでたっても運賃が高いのでは？

身近な価格設定や仕組みを疑問に思うことがありますよね。路線バスは皆さんの生活を継続的に支え続けるための料金設定となっているのではないのでしょうか。

嫌われたくない、孤立したくないから話を合わせたり、皆がそう思うならその方が正しいのかもしれないって思うことがありますよね。自分の意見が他の人に影響されたものなのか、自分の本当の気持ちは何なのか、ゆっくり考えて本当に言いたかったことを言うことができるように「mirai☆キャンパス」を作りました。ぜひ利用していただければありがたいです。

テーマ 02 「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」とは？

Q1

今の社会は、「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」になっていると思いますか？

横浜市営バスの本数が少なくなった。ハラスメントで大量に辞めたなら、ハラスメントをしていた原因となる人を辞めさせれば良いと思う。

生活に欠かせないバスの本数が減ってしまうと不便ですよね。一部報道によると「2024年問題」や相次ぐ退職の影響で運転手不足が深刻になっているようです。

私は社会福祉士だ。福祉の言葉の意味は幸せ。しあわせの言葉の意味は充実である。誰もがと枕詞を置くと児童、高齢、障害と社会的擁護が必要な人ばかり思い浮かべるが社会の担い手である現役世代が自分らしく幸せに暮らすことができていない社会だ。自分らしくというのは関係の中でしか見いだせないと私は思う。だから独りでの限りは自分らしさはつかめない。茅ヶ崎の海の画像を乗せたが神奈川県の中でも私が働く湘南地域の人の幸福度は高いと肌感覚で感じる。地縁的なつながり、自然に隣接する風土、市民活動が活発な地域社会に誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会のヒントがあるかもしれない。

自分らしく幸せに暮らすためには、人や地域との繋がりが大事というのはそのとおりですね。ご自身の働く地域が幸福度が高い方が多いとすることができるのは非常に素晴らしいことかと思います。誰もが自分らしく幸せに暮らせるよう県では新たな条例に基づき取組を推進していきます。

いただいたご意見について

みらい☆キャンパスにご意見を投稿いただきありがとうございます。皆さんのご意見に返信します。

最近出産し、出産を経験してみて、出産・子育てにまつわる様々な考え方を見聞きする機会が増えました。子どもを望んでも望まなくても、結婚を望んでも望まなくても、本来どちらでも良いはずですが、周りに考えを押し付けられる環境がまだまだあると思います。そして違う立場の方に対して悪意のある言葉をなげかけるような場面も見受けられます。互いに、違う立場の人に対して考えが至らない部分は仕方がないかもしれませんが、皆が互いを尊重しあえる社会になったらいいな、相容れなかったら、そっと距離をおけるといいなと思います。

立場の違いで軋轢が生まれてしまう場面はありますよね。子育てを例にすれば、県では子ども・子育てにやさしい社会づくりのための機運を醸成するための取組を進めています。これは、子どもや子育て中の方々を応援する取組ですが、ご指摘のとおり社会全体でそれぞれの立場を尊重しあえる環境を作っていくものです。立場を問わず尊重しあえる社会となるよう引き続き取組を進めていきたいと思っています。

自分自身こと世間に鬱陶しく感じている。全てに気を使う方が求められる。それにより物事が面白くない。なので何を基準に幸せを定義するかによって変わっていくと思う。なので幸せに暮らせるかは人それぞれ。そして、幸せに暮らせているならそれは自分らしく暮らせていると思う。

ご指摘のとおり幸せの定義によって、自分が幸せなのかというのは異なるかと思っています。皆さん自身がどのような状況であれば幸せか、お声を聴かせていただけるとありがたいです。

テーマ 02

「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」とは？

Q1

今の社会は、「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」になっていると思いますか？

関連する取り組みは増えてきたが、まだなっていない。多様性の前提が SNS で受け入れられやすい大衆的なもので、感性の異なる自分はいつも取り残される。幸せに暮らしたいなら、自分から周りを巻き込んで行動を起こす。それが最適解だろう。

多数派の意見や積極的に意見を発信する方の声のみが反映されることのないように、「みらい☆キャンパス」というプラットフォームを運営しています。ぜひ、皆さんの声を聴かせてください。

「誰もが」と言われると答えは No だと思う。しかし、そもそも我々日本人は「幸せになろうとする努力」即ち「自分の意思に基づいた積極的な政治参加」をしているだろうか？政治に限らない話が、日本人は意見を問われた時に、自身の思いを表に出さず他力本願な部分が多いにも関わらず、その後何か気に食わないことがあると、あたかも意思表示をしたが如く批判する という恥じるべき国民性を持っている。所得や労働に関しても、不服があるのなら躊躇なく労働三権を行使して、自分が勤めている会社の実態を世間に晒しあげてしまえばいい。

幸せに暮らしていけるように自分から行動を起こすことは非常に重要なことかと思っています。皆さんそれぞれの方法で行動を起こしていただけるよう、県としては「みらい☆キャンパス」の取組をはじめ、「みらい☆トーク」や「子ども・若者みらい提案実現プロジェクト」など子ども・若者を対象として意見表明の機会を確保する取組を推進していきます。

2 意見とフィードバック(掲示板02 Q2)

掲示板02 「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」とは

Q2 「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」になるために、学校・地域・家庭がどのように変わっていくか
と思いますか？

ワードクラウド … アイデアの単語の出現頻度を文字サイズの大小で表現したチャートです。その出現頻度に応じた大きさで単語を表示することで、全体的なテーマや内容を視覚的に捉えることができます。



いただいたご意見について

みらい☆キャンパスにご意見を投稿いただきありがとうございます。皆さんのご意見に返信します。

学校、地域、家庭は各自独立して一部をつないで機能していたと思うが、視点を変えると学校の先生(授業の教える立場、ゲスト講師)に地域住民がなり、地域資源は家庭にはない居場所を提供し、家庭は学校とは異なる生きていく術を教える場所に变化すれば正の循環が生まれる。現状では家庭の課題を学校に押し付け、学校は地域へ参画出来ず、地域は家庭に関与しないというのが大多数だと考える。視点を変えると地域の空き家も子どもと大人の遊び場になる。学校の先生が保護者から学び、地域が親や家庭の役割を担える。

ご指摘のとおり、学校・地域・家庭の役割が大きく変化しており、地域住民が学習支援を行ったり、家庭・学校に次ぐ第3の居場所として子ども食堂などの取組みが盛んになってきている状況があります。いただいたご意見は県こども計画の策定及び更なる取組みの推進にあたって参考にさせていただきます。

テーマ 02

「誰もが自分らしく幸せに暮らすこと
ができる社会」とは？

Q2

「誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会」
になるために、学校・地域・家庭がどのように変わっ
ていくといいと思いますか？

「当たり前」ではないことを知ることが大事ではないでしょうか。子育てをしているから大変なのは当たり前、子育てをしているから気遣ってもらうのは当たり前、子どもだから許されて当たり前…そういう当たり前が実は当たり前ではないことに気付ける人が少ないと思います。ありがとうと言葉では言っても、深く感じてないというか…定型文のような言い方。自分の置かれた環境が当たり前ではないと気付けば、少しは変わるのではないのでしょうか。幸せに暮らしたいなら、自分から周りを巻き込んで行動を起こす。それが最適解だろう。

いつものことだから”当たり前”となっていることはたくさんありますよね。進学や就職、結婚、出産など周りの環境が大きく変わるタイミングで今までのことは当たり前ではなかったと気づくこともあるかと思いますが、確かに、”当たり前”が特別だと思えれば、もっと今が幸せに思える人も増えるかもしれませんね。

2 意見とフィードバック(掲示板03 Q1)

掲示板03 新しいルールについて意見をください

Q1 条例の案には、これから力を入れて行っていくテーマを書きました。みなさんが生活していく上で、テーマとして足りていないものがあれば、教えて下さい。

ワードクラウド … アイデアの単語の出現頻度を文字サイズの大小で表現したチャートです。その出現頻度に応じた大きさで単語を表示することで、全体的なテーマや内容を視覚的に捉えることができます。





いけん

いただいたご意見について

mirai☆キャンパスにご意見を投稿いただきありがとうございます。皆さんのご意見に返信します。

高校生です。喫煙者を減らす条例。
本当は禁止が良いですがこれを読んでいる大人にもきっと喫煙者はいるでしょうし「減らす」に留めておきます。喫煙のメリットは？周りに害を与えて自分の精神を安定させる。喫煙が原因で肺炎やガンになった人の医療費をなぜ非喫煙者が負担しなくてはならないのか

依存性があり自分だけでなく周りにも害がある。違法薬物と何が違うのでしょうか。喫煙者は税金を非喫煙者の2倍支払うか、医療費を全額自腹で支払うかしてもらわないと不公平です。喫煙者を減らす条例の一環として医療費など金銭面のペナルティを付けるのは当たり前だと思います。

たばこの煙にはニコチンという物質が含まれていて、そのニコチンは麻薬にも劣らない依存性のある薬物です。ニコチンは麻薬と同じくらい、やめるのが難しく、喫煙習慣自体が既に「ニコチン依存症」という病気です。たばこがやめられないのは喫煙者の「意思が弱いから」ではなく、ニコチンの依存性によるためであり、県ではたばこをやめたいと思う人のために、禁煙外来の啓発などを行い、喫煙者を減らすための取組を行っています。

禁煙と受動喫煙防止の対策が不可欠とされている理由の一つに、たばこが原因と考えられる病気にかかる医療費の損失額が少なくない事が挙げられます。また、一度喫煙すると、健康に悪いのは分かっているにもかかわらず、ニコチン依存症のためになかなか禁煙ができなくなります。県では禁煙したい人のために、禁煙外来などの情報提供を行っています。ちなみに、ペナルティとは違いますが、食料品などの生活必需品とは違って、たばこには、特殊な嗜好品としての位置づけから、たばこ税が課されています。

テーマ 03

新しいルールについて意見をください！

Q1

条例の案には、これから力を入れて行っていくテーマを書きました。みなさんが生活していく上で、テーマとして足りていないものがあれば、教えて下さい。

あとは未成年の喫煙です。私の周りでも吸っている人がかなりいます。その子たちにどこで買っているのかと聞いたらタバコの自動販売機や先輩から買っていると言っていました。そのためタバコの自動販売機は廃止する条例も作って欲しいです。

路上喫煙者を注意した非喫煙者が事件に巻き込まれる事例も後をたちません。毎朝、毎朝、路上喫煙をして吸殻を側溝に捨てている中年男性を見かけます。注意したいけれど復讐されたらと思うと怖くてできません。

成長期である未成年による喫煙は、大人よりも精神的、身体的にも悪影響を及ぼすと言われています。そのため、未成年の喫煙は「未成年者喫煙禁止法」で禁止されています。そもそもたばこ自動販売機には成人識別システムが設置されており、未成年は購入できないようにはなっていますが、未成年の皆さんは、もし周囲から喫煙を誘われても、きっぱり断る事が大事です。

タバコの吸い殻のポイ捨ては条例に違反する場合があります。また、路上喫煙を禁止している自治体もありますが、実際にはタバコの吸い殻を捨てる行為を目にすることがありますよね。おっしやる通りトラブル防止のため、直接注意することはお薦めできません。目に余る行為や極めて悪質な場合は、ポイ捨て等に係る所管の市町村窓口へご相談ください。

3 イベント開催結果

項目	内容
タイトル	10代・20代が社会を変えていく！神奈川県子ども・若者意見発信セミナー
開催日時	令和6年9月22日(日)14:00～16:20
参加人数	25名(定員50名)
開催方法	オンライン(当初はハイブリットを予定)
開催趣旨	県内において子ども・若者の意見を反映させるために取り組んでいるもの(実践者)同士の繋がりを創出し、県内の”子どもの意見反映”の活動を活性化させる。
対象者	どなたでも可能
プログラム	14:00～ 開会・みらい☆キャンパスの説明 14:20～ 基調講演(NPO法人ASK 吉金氏) 15:30～ 県内の実践報告 ・ 地域活動団体 川崎ワカモノLab 蛭原氏 ・ 全国こども選挙実行委員会 宮崎氏 16:00～ 質疑応答 16:10～ お知らせ・閉会

3 イベント開催結果

10代・20代が社会を変えていく！

メインビジュアル

神奈川県子ども・若者 意見発信セミナー

2024.9.22 sun 参加無料
14:00-17:00
@横浜市立大学 みなとみらいサテライトキャンパス



株式会社C&Yパートナーズ 土肥 潤也

NPO法人ASK 吉金 潤一郎

川崎ワカモノLab 蛭原 帆奈海

ちがさきこども選挙 宮崎 一徳

主催：神奈川県 運営：株式会社Liquitous、株式会社C&Yパートナーズ

当日の様子



参加無料 要申込

チラシ

10代・20代が社会を変えていく！

神奈川県 子ども若者 意見発信セミナー

2024年9月22日 日

14:00～17:00
横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパス



株式会社C&Yパートナーズ 土肥 潤也

NPO法人ASK 吉金 潤一郎

川崎ワカモノLab 蛭原 帆奈海

ちがさきこども選挙 宮崎 一徳

神奈川県では、子ども・若者のみなさんの意見を反映させるための活動に取り組んでいます。本イベントでは、子ども若者当事者や実践者のみなさんにご登壇いただき、10代・20代のみなさんが意見を発信することの重要性やその方法について考えていきます。既に意見を反映させるために取り組んでいる方、興味はあるけれど何をすべきかお困りの方、どうせ自分の意見なんて反映されないとお考えの方など、すべてのみなさんをご参加をお待ちしております。

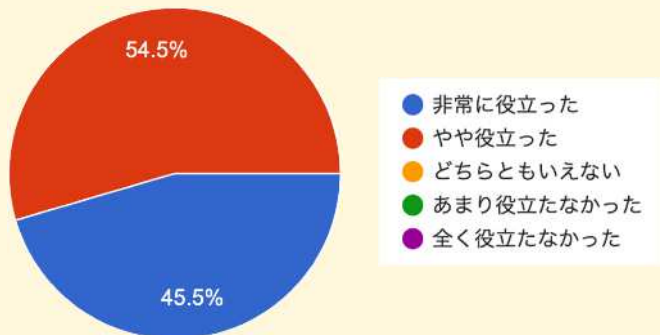
主催：神奈川県
運営：株式会社Liquitous、株式会社C&Yパートナーズ

お申し込み



3 イベント開催結果(アンケート結果)

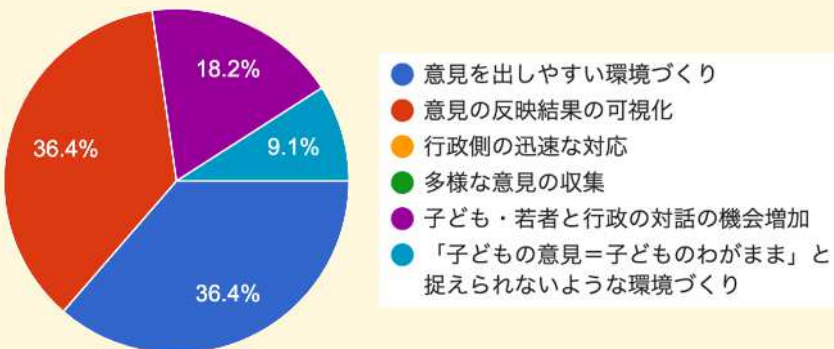
本日のセミナーは、子ども・若者の意見反映の重要性について理解を深めるのに役立ちましたか？



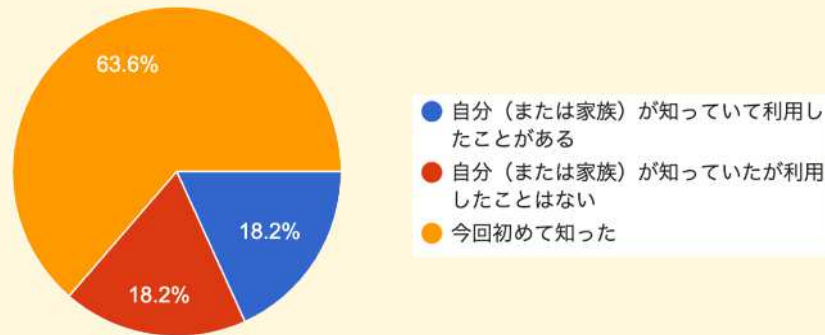
「みらい☆キャンパス」にアクセスして頂き内容を御覧ください。使いやすさはいかがでしたか？



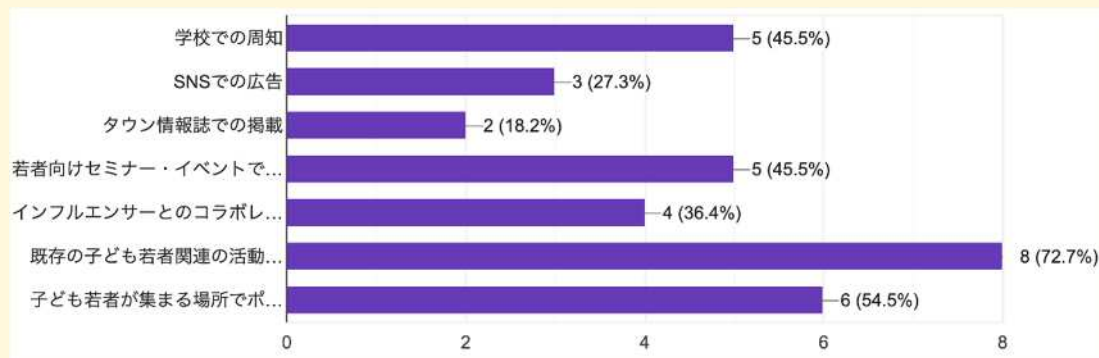
子ども・若者の意見を政策に反映させる上で、最も重要だと思うことは何ですか？



神奈川県オンラインプラットフォーム「みらい☆キャンパス」をご存知でしたか？



「みらい☆キャンパス」をより多くの人に知ってもらうには、どのような方法が効果的だと思いますか？(複数選択可)



みらい☆キャンパスを利用する際に、どのようなサポートがあれば便利だと思いますか？

